

「愛をください」

ECHOS の zoo という曲は好きな曲の一つなのですが
辻仁成さんの作詞作曲だと、知ったのはつい最近のことでした。
さて、先日本屋をうろうろしていてみつけたのが、
「愛をください」という小説。
章のタイトルが、
「徹夜あけの赤目の兎」だったり
「どこか隅のほうで僕も生きてるんだ」だったり
つまりあの歌詞。
中身は、重くて暗くて深いテーマを
二人の文通という形式で割に簡単に読ませてくれる小説。
少し年上の男性が
自殺未遂を謀った人生のどん底にいる女性を
励ますために文通をするという設定なこともあり、
その手紙の中にでてくる言葉、文章には
いろいろ考えさせられたり、きれいだなと思わされたり。
また、最後には思いもしなかったドンデン返しもあり
驚かされてしまいました。
少し間をあけてもう一度読んでみようと思わされる小説でした。
人にも薦めてみたいものです。

Wanderlust のスレッド

実は今日、久しぶりの友人からメールをもらったメールを
整理しようと他のディレクトリに移したときに
はじめてきがついたのですが、
wanderlust のスレッド管理は、どうやら subject をみているらしい。
subject が変わっていても、
スレッドの違うメールはスレッドにまとめてくれる半面
別にスレッドがつながっていなくても subject が一緒だと
おなじスレッドと認識してしまうみたい。
今日きたメールは「ひさしぶり」という subject だったのだが
これが 2,3 年前に他の人からもらった「ひさしぶり」メールにひっついてしまい
あわやメールを紛失してしまったのかと
慌ててしまったのですが種はこんなことだったよう。
ちなみに、サマリでスレッド表示させずにべたに表示させる方法は
サマリバッファで 'T' と入力することです。